

# 【激変する環境、EV 競争にどう対応するのか】

## 今後どうなる、ホンダ・日産統合の影響

### ～技術的観点から読み解く統合の姿～

— 講師 — WhiteHart 株式会社 代表 阿部 典行 氏

日時 2025年2月25日(火) 午後1時～3時  
受講方法 会場受講/ライブ配信/アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)  
会場 紀尾井フォーラム 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

#### [重点講義内容]

各自動車メーカーが気候変動や生物多様性への対応が求められるなか、ホンダと日産の経営統合への検討が発表された。デジタル認証や SDV に向けた開発強化などの課題に加え、両社の環境対応策の本命であるはずの EV 市場が減速を始め、先行きにいよいよ不透明感が増している。

本講演では、この統合が両社とそのサプライヤーにどのような影響をもたらすのかを、開発プロセスや HEV システム、CAD システムの違い、などの技術的な観点から整理すると共に、今後の EV 車両と市場の変化にどのように適応すべきかを解説・展望する。

#### 1. 経営統合の背景

- (1) リッチエネルギーの高コスト化とリーンエネルギーの普及
- (2) 人口オーナスと自動運転: 市場の縮小

#### 2. EV 市場の減速

- (1) 鉄鋼市場と EV 市場の類似性
- (2) イノベーションのジレンマ(同質的価値からの脱却が必要)

#### 3. ホンダと日産 開発システム・技術の比較

・開発プロセス ・エンジン技術 ・電動技術 ・CAD システム ・ビークル OS

#### 4. 統合の姿

・プラットフォーム ・トランスミッション ・高圧バッテリー

#### 5. EV 車両と市場の今後

#### 6. 質疑応答/名刺交換

#### PROFILE 阿部 典行(あべ のりゆき)氏

調布市生まれ。東海大学動力機械工学科卒業後 1984 年 本田技術研究所入社。エンジン設計者として第 2 期 F1 プロジェクトを皮切りに直噴エンジンなど先進研究に従事。1990 年代後半からは電動パワートレインを主に担当し、燃料電池車や 1~3 モーターの各種ハイブリッド車用電動システムを研究。2016 年機能安全管理者。2022 年に退職し、クルマ開発の発想・企画をサポートする White Hart (株) を設立。

